

川越市教育委員会第2回定例会会議録

- 1 会議の場所 川越市教育委員会 教育委員会室
- 2 開 会 令和4年5月24日 午後2時
- 3 閉 会 令和4年5月24日 午後3時35分
- 4 教育長並びに出席した委員 新保正俊、梶川牧子、長谷川 均、嶋野道弘、佐久間佳枝
- 5 欠席委員 なし
- 6 教育長の職務を行った者 教育長新保正俊
- 7 説明のため出席した者 教育総務部長長岡聡司、学校教育部長梶田英司、教育総務部副部長兼教育総務課長佐藤利貞、学校教育部副部長兼教育指導課長岡島一恵、教育総務部参事兼中央図書館長中里良明、学校教育部参事兼学校管理課長西貝俊哉、教育財務課長飯野雅史、地域教育支援課長武藤貴子、中央図書館長富田 稔、市立川越高等学校事務長宮下 浩、都市計画部副部長兼都市景観課長福釜周二

8 前回会議録の承認

令和3年度第9回定例会会議録を承認した。

なお、令和3年度第10回定例会会議録、第11回定例会会議録、第12回定例会会議録、第13回定例会会議録、第14回定例会会議録及び令和4年度第1回定例会会議録については、現在、調整中であり、次回会議において承認することになった。

9 議題及び議事の概要

日程第1議案第8号 川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員を委嘱することについて

(非公開)

日程第2議案第9号 1件3千万円以上の工事計画について

副部長兼教育総務課長

川越市教育委員会事務委任規則第2条第8号に基づき、本年度の1件3千万円以上の工事の計画に関し議決を求めるものである。

令和4年度予算で執行を予定している教育委員会所管の予算額3千万円以上の工事については、15件ある。

14件は教育財務課の所管で、寺尾小学校他、小学校の大規模改造工事が3件、川越第一中学校他、中学校の大規模改造工事が4件、中央小学校及び霞ヶ関北小学校のトイレ改修工事、霞ヶ関東中学校及び名細中学校の特別教室冷暖房設備設置工事、川越小学校及び霞ヶ関小学校の受変電設備改修工事、鯨井中学校の受変電設備改修工事である。

次に、市立川越高等学校の所管で、第一総合実践室等の空調設備改修工事である。

委員

大規模改造工事について、工事名に外部とあるものについて、内容を伺いたい。

教育財務課長

大規模改造工事の外部工事については、主に外壁等の落下防止を図るもので、外壁を叩き検査した上で、補修箇所を直していく工事である。

委員

外壁等の落下は怪我に繋がるが、この工事により危険を除けるといえるか確認したい。

教育財務課長

そのとおりである。大規模改造工事が終了している学校については、外壁等落下の危険性が一定程度除かれている。

委員

一番大事なことは、児童生徒が安全安心に学べるということである。大規模改造工事が終了しているか否かに関わらず、外壁が落下して怪我をするような状況があるとすれば、きちんと補修しなければならないと考えるが、大規模改造工事が終了していない学校は外壁等の落下の危険が残っているということか伺いたい。

教育財務課長

日常的な点検を実施し、危険が生じる可能性のある箇所に関しては早急に対応している。

委員

特別教室の冷暖房設備を設置することについて、今年度設置する2校の工事が終了時点での設置状況について伺いたい。

教育財務課長

特別教室の設置状況について、小学校の特別教室は設置率が45.9パーセント、中学校は29.7パーセントである。目標としては、令和7年度までに50.0パーセントの設置率を目指して進めていきたいと考えている。

委員

中学校における特別教室の設置状況が遅れている理由について伺いたい。

教育財務課長

中学校は部活動などにおいて特別教室の利用が多いことである。今後は、中学校の方も重点的に進めていきたい。

委員

今年の工事において受変電設備の更新もあるが、特別教室も冷暖房設備を設置するのであれば、将来に向けて併せて受変電設備の容量も大きいものに更新することはできないのか伺いたい。例えば、受変電設備の容量を大きくし、将来の冷暖房設備の更新に備えておけば、結果的には金額的に予算を抑制できる。行政は非効率な

予算執行が多いと考える。それとも公会計の予算執行が単年度会計のため、このような考え方ができないのか理由を伺いたい。

教育財務課長

受変電設備について、中学校は普通教室に冷暖房設備を設置した際に、全て見直しを行い、ある程度更新できている状況だが、小学校は設置から年数が経過し老朽化が進んでいるものが多い。

受変電設備のような重要設備更新は、国の補助金が交付決定されにくいいため、一般財源での対応が主となり、一度に更新を行うことが財政的には厳しい状況である。小学校については、少ない校数ではあるが、計画的に古い設備から更新できるように進めている。

委員

単年度の予算の中で厳しいことは分かるが、結果的に、多くの予算を使うことになっている。

教育総務部長

現状の工事のやり方についても、老朽化が激しいものに対応する工事を進めており、単純に受変電設備の容量が足りないから受変電設備を更新するという工事は実施していない。なお、当然老朽化に対応する工事では、将来を見越して容量的には良くなる。そういった観点から、結果的には、老朽化に対応していけば容量不足も補える。

委員

現状は理解した。例えば将来を見越して設備投資するという考え方は、行政でも可能ということによいか確認したい。

教育総務部長

現状では財政状況が大変厳しいため、いわゆる予防的に修繕等を行うことまで出来ていないが、考え方としては当然ある。

(全員異議なく原案どおり決定)

日程第3議案第10号 川越市教職員の退職年金及び退職一時金に関する条例を廃止する条例を定めることについて

参事兼学校管理課長

本議案の趣旨について、退職年金等の給付を受ける権利を有する者がいないことから、本条例を廃止しようとするものである。

廃止する条例の概要について、地方公務員の共済組合制度が発足した昭和37年12月以前に退職した職員や死亡した職員の遺族を対象とする年金等に関する条例であり、昭和36年に地方自治法の改正に伴い制定されたものである。

施行日について、公布の日としようとするものである。

委員

今回廃止条例となるが、今後も該当者はいないという理解でよいか確認したい。
参事兼学校管理課長

そのとおりである。

委員

教育職員とはどのような者か伺いたい。

参事兼学校管理課長

対象となる教育職員については、市立川越高等学校の校長、教諭、養護教諭、助教諭及び養護助教諭並びに教育職員普通免許状を有する教育長並びに教育委員会事務局の職員及び市立教育機関の職員が対象となっている。

(全員異議なく原案どおり決定)

日程第4議案第11号 令和4年度一般会計補正予算(教育委員会所管分)について
(非公開)

日程第5議案第12号 川越市社会教育委員を委嘱することについて
(非公開)

日程第6議案第13号 川越市公民館運営審議会委員を解職することについて
(非公開)

日程第7議案第14号 市内小学校児童らによる損害賠償請求調停事件について
(非公開)

10 その他

- (1) 議事に先立ち教育長から、議案第8号、議案第12号及び議案第13号は性質上公開になじまない事務事業に関する情報であり、議案第10号、議案第11号及び議案第14号は意思決定過程における情報であり、審議に係る会議を公開しないこととする動議が提出され、全出席委員がこの動議に賛成し、当該審議については非公開として取扱うことに決定した。
- (2) 会議録署名委員として、嶋野委員、佐久間委員が指名された。
- (3) 次回教育委員会は、令和4年6月30日(木)午後2時開催に決定した。